

コート担当担当クラブ

3月: 4月のコート: 美住A

4月: 5月のコート: 本町A

5月: 6月のコート: 東住B

発行責任者 柳 利夫
住所 東村山市民センター
5-6-26-301

編集責任者 黒岩俊雄
TEL. 0423-95-4336

東村山市民テニスクラブ協議会

昭和62年度定期総会報告



2月15日(日)14時から東村山スポーツセンター(大会議室)に於いて、第15回の定期総会が開かれました。参加者は40名程度でした。大田名誉会長のご挨拶の中にも心なされましたが、参加者が少ないのは、当クラブの創立の主眼からみれば残念なことであるが、参加された少数精鋭の皆さん方の熱心な討論を立派な総会となるようにとのお話があり、柳会長のテニスコートでの出会いの大切さと、又、市民テの発展のためにご協力いただいた仲間の皆さん/人/人に対する感謝の言葉が溢りました。今月号はこの総会の報告を特集し他の定期掲載記事は休ませたいと思っておりますのでご了承ください。議事は、増本(恩多クラブ)、儀岡(青葉クラブ)両氏を議長に選出し下記の通り進められました。

- 1. 挨拶 名誉会長 太田芳郎
- 2. 議長選出
- 3. 議事
 - (1) 昭和61年度活動報告
 - イ. 一般報告 (柳 会長)
 - ロ. 技術部報告 (武谷部長)
 - ハ. 広報部報告 (佐藤部長)
 - ニ. 事務局報告 (石黒事務局長)
 - (2) 昭和61年度決算報告 (岡山部長)
 - 昭和61年度監査報告 (会計監事)
 - (3) 昭和62年度活動計画(案)
 - イ. 技術部活動について (武谷部長)
 - ロ. 広報部活動について (佐藤部長)
 - ハ. 事務局活動について (石黒事務局長)
 - (4) 昭和62年度予算(案) (岡山部長)
 - (5) 昭和62年度役員選出(案) (石黒事務局長)
 - (6) その他



(1) 昭和61年度活動報告

イ. 一般報告

柳会長より口答で1年間の活動に心なれたお話があった。

ロ. 技術部報告

1. 定期練習

(1) 前期(1月~6月)は初心者スクールと後期(7月~12月)は初級者スクールと予定通り行いました。初心者スクールには40人が参加し、出席率は82%で、初級者スクールには81人が参加し、出席率は75%でした。

初心者スクールは練習のペースが作り易くある程度満足できましたが、初級者スクールは力量のバラツキがより目立ち練習のペースをより検討する必要があります。

(2) 中級者はスクールか否かの区別がやはり不満の声が聞かれました。

2. コミュニティ

コミュニティ担当の技術部員が中心になり技術練習は消化してまいりましたが、担当者まかせとなり、父母との懇談は計画できていませんでした。

3. 外部指導者レッスン

(1) 市民テ独自のレッスン(中級者対象)は講師の手不足で実施できませんでした。
(2) 硬式連の指導者講習会には23名が参加しました。硬式連の指導者講習会には2名が参加しました。日本テニス協会の講習会には2名が参加しました。

4. 技術部会及び研修会

総会から総会まで4回行いましたが研修会はできませんでしたが、指導の簡単なマニュアルはできましたが特に初級者について今後さらに検討する必要があります。

5. 書籍

雑誌「テニス・ジャーナル」を購入しましたが利用率は必ずしもありませんでした。



2. 昭和61年度会計監査報告

昭和61年度決算報告にたいして会計監査の結果収支、帳簿等に相違ないことを認めます。

昭和62年2月15日

会計監査 杉山邦夫 新堀 篤



昭和61年度の活動報告、決算報告、監査報告については、一括して質疑を行ない全会一致承認されました。

(3) 昭和62年度活動計画

1. 技術部活動について

1. 定期練習

- 1) 前期は新入会員を中心として初級者スクールと、旧会員を中心として中級者スクールを行います。
(2) 中級者に対しては希望者対象に1年間で10回、ダブルスを実施してレッスンを行います。
(3) ヴォレボールについては、作年と同様ジュニア担当を中心に同様のスケジュールで練習を行います。
(4) 年1回の部内大会を開催します。

2. 技術向上

- (1) 硬式卓球、空手道、日本テニス協会の研修会などに積極的に参加します。

3. 技術部会及び研修会

- (1) 技術部会は年5回とし、研修会は技術部員の技術向上をはかるため外部講師を招いて行います。
(2) 指導マニュアルを引きつづき作成整備していきます。
(3) 技術部員の任務分担を行います。

4. 書籍等

- (1) 雑誌の購入は行いません。
(2) 現在ある単行本は今年通り物置に保管するか、新しく購入は行いません。

1987年(昭和62年度) 広報部活動計画



1. 基本方針

読みやすく、頼みやすい情報紙とするために!

1. 会員へのガットの郵送について

市民テ内外に会員にとって大切な情報は勿論仲間の交流の場として定着した機関紙ガットを、15周年に当る本年を機会に、会員一人一人に郵送することとしたい。

2. 内容の充実と輸送制の確立

運営委員会報告、各種大会及び行事予定の他、私とテニスなどの連載もの、又、会員の動静など

市民テに属するものをガットにのせていく。各クラブより選出していた公報部員の方々の輸送制を早急に確立すると共に、会員の皆様方のご協力と得ながらより良いものを目指したい。

機関紙ガットの配布方法の変更についての提案

1 (提案理由)

ガットは毎月1日付で発行し、会員の皆様には才日曜日に久米川コートでお渡しできる様にしてあります。

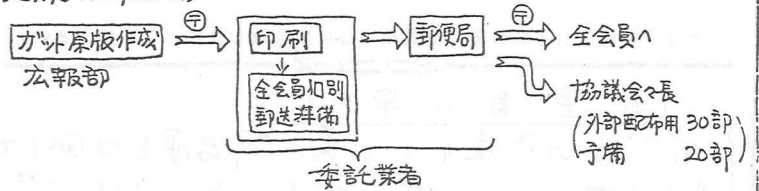
現在の配布方法は久米川コートの所定の場所から会員各自が自由にもって行く方法をとっていますが、その配布率は下表の様に著しく低率です。その原因は、現在の配布方法にあると考えますので、今回新しい配布方法を提案するものです。

61年8月~62年1月実績

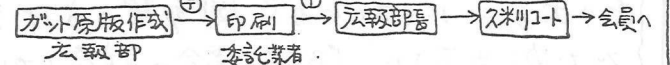
Table with 7 columns (Month) and 2 rows (Distribution count, Rate %). Data: 8: 203 (82%), 9: 27 (11%), 10: 83 (34%), 11: 156 (63%), 12: 135 (55%), 1: 140 (57%).

注) 配布対象者数(旧名簿ベース) 247名 (家族会員は1家族で1部、休部者含む、名誉会長・相談役含む)

2 (今回提案の配布方法)



(参考) 現在の対応



3 (費用)

配布対象者 250名と試算 初年度 約¥300,000.- 次年度から 約¥260,000.-

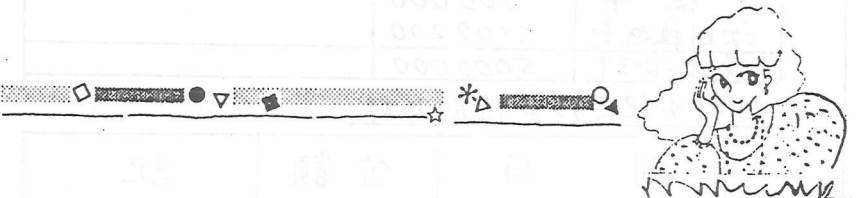
4 (実施時期) 4月以降 (業者の準備に約1ヶ月かかるため) 以上

2. 広報部会の運営

'87.3(第1回) 年間スケジュール、各月毎の編集方針の総枠並びに担当者の決定。

'87.8(第2回) 前半の活動のまとめと、後半に向ける必要な修正等を行う。

'88.1(第3回) 1年間の活動のまとめと、翌年の方針づくり……以上の他、緊急に開催が必要の場合は、会則によりおこないます。



年度末のコート使用について

- 例年通り(誠に残念ですが)久米川コートの掘り返しのため下記の通り変更となります。コートは硬庭連で借りておきますので、一般の方々も使用しますので注意しましょう。

AM. 3月21日(土), 29日(日) 8.00-5.00 D.Eコート (運動公園) 3月22日(日), 28日(土) ~~~A.B.コート

62年度事務局活動計画



1. 会費年払いについて

・下記理由により会費を年1回払に変更したく提案致します。ご審議をお願いします。

<理由>

・61年度活動報告でも述べましたが、会員数減少によりこの状態が続きますと2~3年で貯金を使い果たすことになります。

又、下期で退部者があり、これらの収入がカットされ、年度予算編成時との差異が退部者数にもよるが、30~50万円発生します。このため、63年度分より上記差異を無くす為、会費納入を年1回払と考えています。

又、この結果、管理面も合理化出来、各役員の負担業務が楽になります。

2. 市民テ合宿について

・昨年同様、各クラブ主体のミニ合宿とし、合同合宿は中止としたいと考えています。理由は62年度は15周年記念行事、春・秋の試合及び対柏崎親善試合(於東村山)等で行事が多く、日程調整及び実行委員のてだても困難の為。

3. 15周年記念行事

・61年度に引き続き実行委員を中心に展開致します。ご期待下さい。



ミニニュース

(希望者は早めに)

市民テの財産として長い間倉庫を占拠していた、ガット張機、球出し機を有志の方に“時価”にて売り出すことにしましたので御希望の方は、事務局までお申し出下さい。(多数の場合は競売となります)

(4) 昭和62年度予算

事務局 昭和62年2月15日

部	予 算	備 考
収入の部		
前期繰越	2,030,767	
会 費	2,900,000	
雑 収 入	69,233	
収入合計	5,000,000	
支出の部		
コート代	1,100,000	
ホール代	500,000	
団体加盟費	20,000	市硬連連
会議費	120,000	運営各各部会ほか。
保険料	281,200	
技術向上費	310,000	外部指導者講習会ほか
親睦費	130,000	忘年会, 対柏崎戦ほか
事務局費	250,000	
渉外費	50,000	
広報費	500,000	ガット印刷費, 配付費
15周年記念積立金	150,000	特別会計へ
各クラブ運営費	381,600	1.200%
予備費	100,000	
次期繰越費	1,107,200	
支出合計	5,000,000	

15周年記念行事特別会計

科 目	金 額	記
収 前年度からの積立金	609,329	
入 今年度積立金	150,000	
計	759,329	
支 出		
15周年記念行事費	759,329	昭和の森テニスコートに於て実施

東村山市民テニスクラブ協議会役員一覽

- 名誉会長 太田 芳 郎 93-2981
- 相談役 浦川 親 俊 93-0790
- 相談役 阿辺川 貞 夫 91-8580
- 相談役 筑 紫 孝 92-0280

- 会 長 柳 利 夫 (東住クラブ) 95-9849
- 財政部部長 岡山 俊 吉 (美住クラブ) 95-4749
- " 副部長 酒井 雄 子 (美住クラブ) 95-7696
- 技術部部長 武谷 直 也 (恩多クラブ) 91-7994
- " 副部長 吉永 洋 司 (恩多クラブ) 95-2189
- 広報部部長 黒岩 俊 雄 (恩多クラブ) 95-4336
- " 副部長 平沢 正 憲 (美住クラブ)
- 事務局長 菊池 裕 (恩多クラブ) 95-8079
- 事務局 広瀬 裕 (東住クラブ) 44-3344
- 事務局 中根 一 夫 (恩多クラブ) 93-4711
- 事務局 山口 悦 子 (恩多クラブ) 92-1923
- 事務局 江原 匡 重 (青葉クラブ) 93-0626
- 事務局 荻野 洋 子 (青葉クラブ) 94-6483
- 会計監事 杉山 邦 夫 (東住クラブ) 95-9261
- " 新堀 篤 (恩多クラブ) 92-1750

- 東住クラブ会長 浅見 耕 司 93-6889
- 恩多クラブ会長 松井 貞 二 93-7817
- 本町クラブ会長 三安 孝 子 93-2679
- 青葉クラブ会長 藤岡 信 照 92-0118
- 美住クラブ会長 河野 好 明 93-3534

(討論ポイント)

1. ガットの会員への郵送について (決定)
 Q. 市民テの設立時の主旨から考えれば1人1人がコートで、又近所の人には手渡しなどでコミュニケーションをはかるのが良いのでは?
 A. 何回か各家庭への配布し、コート取り係にサブを置くなどして努力し、それが継続は困難でした。お金がかかるがやむを得ないのでは。
2. 年会費への移行について (決定)
 会の運営は、会則に基づく方針と、それを保障する予算が必要であり、年2回制だと、後期にやめる人が多く出ると重大な困難を招くおそれがあるため、安定した運営をめざし来年度(63年度)より、年会費制へ移行したい。会則などの変更は、運営委員会において、整備する。



春季硬式テニス大会のお知らせ

- 4月12日(日) 男子 W B 申込受付
 - " 19日() " A 3月8日, 15日
 - " 26日() 女子 W A, B 壮年 W スポ:池田-757室
 - " 29日() 混合 W AM 10:00~12:00
- 尚、大会予備日は、5月5日及び10日 参加費 1200円/組